

(様式3)

会議の開催結果について

1 会議名	第2回かわちながの森林プラン推進協議会
2 開催日時	令和5年2月6日(月) 午前10時00分から午前11時30分まで
3 開催場所	河内長野市役所 5階 501会議室
4 会議の概要	<ul style="list-style-type: none">・令和4年度かわちながの森林プラン実行プランの実績報告・令和5年度のかわちながの森林プラン実行プランについて・意見交換
5 公開・非公開の別 (理由)	公開
6 傍聴人数	0人
7 問い合わせ先	(担当課名) 環境経済部 農林課 林政係 (内線423)
8 その他	

*同一の会議が1週間以内に複数回開催された場合は、まとめて記入できるものとする。

令和4年度
第2回かわちながの森林プラン推進協議会

令和5年2月6日

501会議室

会議次第

1. 開会

2. 議事

案件1 令和4年度かわちながの森林プラン実行プランの実績報告

案件2 令和5年度かわちながの森林プラン実行プランについて

3. 意見交換

4. 閉会

かわちながの森林プラン推進協議会 名簿

	区分	所属等	委員名	備考
1	森林所有者	河内長野市地区推進協議会	おくの ゆたか 奥野 豊	副会長
2	林業従事者	大阪府森林組合南河内支店 理事支店長	ほりきり しゅうへい 堀切 修平	
3	林業従事者	株式会社 南河内林業 代表取締役	なかたに たかのり 仲谷 貴紀	
4	森林に 関連する団体	NPO法人森林ボランティア トモロス 理事長	ほり やすあき 堀 泰明	会長
5	森林に 関連する団体	林業女子会@大阪 代表	くらはし ようこ 倉橋 陽子	
6	林業従事者	クリエイション株式会社 代表取締役	たけだ けんぞう 竹田 兼三	
7	関係行政機関	大阪府南河内農と緑の総合事務所 森林課長	かまたに さとし 釜谷 聡	

令和4年度 第2回かわちながの森林プラン推進協議会 会議録

会議名称 第2回かわちながの森林プラン推進協議会
開催日時 令和5年2月6日(月) 午前10時00分から午前11時30分まで
開催場所 河内長野市役所 5階 501会議室
出席者 委員7名
事務局 事務局、加納課長、池上課長補佐、木ノ本主幹兼林政係長、
末久副主査、住田副主査

【会議内容】

1. 開会

委員7名全員が出席し、設置条例第6条第2項「委員の半数以上が出席」に基づき、会議を開会した。

事務局より開会のあいさつ。

第2期森林プランにおいて主に以下の事業を進めている。

- ・森林経営管理制度による森林整備
 - ・おおさか河内材活用支援事業補助金
 - ・搬出間伐補助金
 - ・森林ESD事業
 - ・河内長野市、河南町、千早赤阪村の3市町村連携による近隣自治体へのPR
- プランの運営にあたってはお集りの皆さま、市民の協力のもと進められているものと感謝している。今後も皆さまから幅広い意見を受けて事業を推進していきたいので忌憚のないご意見をお願いしたい。

2. 議事

(案件1 令和4年度のかわちながの森林プラン実行プランの実績報告)

事務局担当より実行プランの実績資料をもとに説明した。意見については以下のとおり。

- 委員1 : 森林経営管理制度の地区はどこか。
事務局 : 天見・加賀田地区、滝畑地区。
委員2 : アドプトフォレストの新企業へのPRはどのような活動を行うか。
事務局 : 産業観光課の職員が企業を回っているので、チラシ等あればその際に制度PRを進めていきたい。
委員2 : 府下で創設100年を近々迎える企業が多数あるので、周年イベントを狙っていくのも良いかもしれない。
事務局 : 現在、近畿経済産業局から環境経済部理事に職員で来てもらっている。来年度から戻ることになるが、そういったところも連携していけたらと思う。
委員3 : 新企業として1件動き出しそうな分があり、府・市に打診しているところ。
委員2 : 特用林産物にあたる活動も動いているが、成果としてどこに入れるべきか。
事務局 : 活動いただいている企業を情報発信先として紹介するとともに、成果として

報告できるように実行プラン項目を事務局で検討する。

- 委員 4 : 檜皮はどのようなものに使っているか。
- 事務局 : 神社仏閣の屋根や初心者の職人の研修として使っていただいている。
- 委員 1 : おおさか河内材販売促進協議会での、自動販売機のラッピングによるおおさか河内材PRは大変良いと思うので進めていただければと思う。
- 委員 1 : 木のある暮らしプロダクトの取り組みの仕組みは河内材とどういう繋がりがあるのか。
- 事務局 : 仕組みとしては「おおさか河内材」を活用した木製品のデザインを募集する木のある暮らしコンテストというものを実施し、グランプリ等に選ばれたものを商品として売り出していくというもの。河内材とのつながりとしては、建築やリフォーム等に対して、物として小さく皆様に触れやすいものとして、PRしているもの。木のある暮らしを実現していただきたい、というところで皆様に触れられるような取っ掛かりを作りたい。
- 委員 1 : 面白い取り組みと思うので、各事業使い分けてPRできればよいと思う。
- 委員 1 : おおさか河内材の実績について具体的に件数等は。
- 事務局 : 民間への補助は協議段階の物件が殺到したので早めに締め切っている状況で6件程度。公共は2件。最終実績にはその他のものも含まれると思う。
- 事務局 : 市役所正面入り口に「河内長野市役所」という看板をつけている。道の駅にも設置している。大阪府にある万博関連の看板等をイメージしたものとなっている。また小学校の卒業記念品のものさしをおおさか河内材で作成し配布予定。このように大小あり、いろいろな場面でPRしていけたらと思う。
- 委員 2 : 木のある暮らしコンテストについて、おおさか河内材販売促進協議会で、たまった設計図をシェアしていくという2次的利用を考えていけばよいのでは。
- 事務局 : ちょうど取組自体振り返りのタイミングとっており、既存商品のPRを進めていこうと思っていたところで、いただいたご意見も併せて検討していきたい。
- 委員 2 : コンテストで受賞しなかったもの等、集まった資産を活用していけばよいのでは。
- 委員 2 : 自治体には発注仕様書に国産材ではなく府産材としてほしい。半分だけでも等。
- 事務局 : 市町村レベルでいうと本市はおおさか河内材としており、他市にも随時PRしているが、なぜおおさか河内材でいくかという理由を関連づけてPRできれば。南河内はできればおおさか河内材とする動きになればありがたい。
- 委員 1 : 地域材を中心にやっていくという観点からも、関係部局は基本は府産材と考えているが、工期や季節によって集められるかどうか、また、広葉樹となったときに国産材になってしまう。地産地消を基本と考えているが、目的と数量によっては国産材になってしまうという点だけご理解いただきたい。
- 委員 2 : ロットがネックになるので、木材確保と使用の2段階の設計発注ができないかと提案しているところ。

(案件3 令和5年度のかわちながの森林プラン実行プランについて)

事務局担当より、令和5年度かわちながの森林プラン年間スケジュールを用いて説明した。意見は特になし。

3. 意見交換

委員2 : ケヤキは取れないのか。

委員4 : 取れないことは無いが、証明されたケヤキはあまり流れていない。

委員5 : 中ノ谷や岩湧山の下の方に前にケヤキを混植で植栽しており、10～20年生になっていると思うが、今後どのような管理になっていくか。府営事業など。そういうものが成長していけばケヤキ等の供給ができるのではないかと思う。

委員1 : ケヤキのマニュアルが整っていない。

委員3 : アベマキを製材などで活用できないか。

委員4 : 製材することはあるが、雑木系は刃が違う。他市町村の街路樹で使おうとしている例はある。

委員5 : アベマキを製材しているのは見たことがありきれい。硬いので刃をかなり入れ替えないといけない。

4. 閉会

議事がすべて終了し、次回は令和5年7月を目途に開催予定として閉会した。

以上